



びろうじま

すばらしい善意の行動

12月14日(金)の夕方、学校に1本の電話が入りました。内容は、その日の午後4時過ぎ頃、町内の踏切で自転車と電車が接触する事故が起こったため、しばらく近隣の踏切も遮断され、交通渋滞が起きたのですが、そのとき、小学生の子どもたちが数名、踏切前で停まっている車に「線路で事故があったらしいので、ここは通れませんよ。」と声をかけてくれたというものでした。後から来た車にも同様に声かけていたそうです。お電話をくださった方は「何も知らなかったら、ずっと踏切前で止まり続けていたかもしれません。教えてもらったから、別の道にすぐに迂回することができました。」と、とても感謝されていました。17日(月)にも別の方から、同様の感謝の電話がありました。早速調べてみると、10名の5年生の子どもたちと分かりました。子どもたちに話を聞くと、事故のことを知り、踏切で停まっている車を見かけて、「教えてあげよう」と行動したようです。自分たちで判断して、人のためになる行動がとれたこと、その優しさ・思いやりが、とてもすばらしいです。声かけした5年生の子どもたちは次の10名です。

大野 満里奈さん、黒木 一心さん、坂本 優斗さん、上野 南さん、金丸 妃徠さん、黒木 雄清さん、高見 萌生さん、奈須 柊真さん、米良 紬愛さん、山倉 心太郎さん



市町村対抗駅伝大会

平成31年1月14日(月・祝)に宮崎市で開催されます。門川町小学生代表選手の篠塚侑輝さん、黒木祭里さんへの激励・応援をよろしくお願いいたします。

地域で働く方のお話を聞く学習会

12月14日(金)、6年生が「地域で働く方を招いての学習会」を行い、耳川広域森林組合門川事業所の河野路様を講師としてお招きし、お話をうかがいました。どのような仕事をしているのかを詳しくお話していただき、また何事にも一生懸命取り組むことの大切さを語っていただきました。6年生の子どもたちは、それぞれに将来の夢をもっています。中学校進学を控え、これから自分たちが何にどう取り組んでいかなければならないかを考える、よい機会をいただきました。



赤い羽根共同募金

12月14日(金)、門川町社会福祉協議会の方々にお越しいただき、赤い羽根共同募金の贈呈を行いました。今年もJRC委員会の子どもたちが児童玄関前で募金活動をしました。多くの子どもたちが寄付してくれた益金は8,728円になりました。ご協力ありがとうございました。



おめでとう!

JA共済小・中学生書道コンクール

佳作 6年 甲斐 愛梨さん

夕刊デイリー「光の子」

12月18日掲載 3年 神戸 月渚さん

市町村対抗駅伝大会選抜選手

小学生男子 6年 篠塚 侑輝さん

小学生女子 6年 黒木 祭里さん